

令和7年4月14日

記者クラブ 各位

都留市産業課

令和7年度お茶壺道中行列採茶使が 志村充さんに決定しました！

令和7年度「お茶壺道中行列」の採茶使が、志村充（しむら みつる）さんに決定し、任命式を下記のとおり行います。

つきましては、取材方よろしくお願ひいたします。

記

日時：令和7年4月15日（火） 10時～

場所：都留市役所2階市長公室

【お茶壺道中行列とは】

江戸時代、幕府が抹茶の生産を京都の宇治に制限し、各地の大名が京都の宇治へお茶の買い付けに行く茶壺道中を行っていました。その中でも、徳川将軍家の茶壺道中は位が高く、権威ある行列でした。

江戸に届けられる徳川将軍家の御用茶は、都留市谷村の勝山城にあったとされる茶壺蔵で夏の間保管して熟成させていたと伝わっています。

このような歴史から、お茶壺道中行列実行委員会が歴史ある行列を再現し、由緒ある都留市とお茶の関わりを伝えています。

【採茶使とは】

採茶使は、江戸時代に将軍家が飲む御用茶を京都宇治から運ぶために派遣した使者のことで、志村充さんは「お茶壺道中行列」の最高責任者として、一年間活動されます。

問合先 都留市役所産業課

商工観光担当 石丸

0554-43-1111(内線 212)